

沿革

明治	6年	4月	釜戸村天猷寺に誠之館、荻之島宝珠寺に復礼館を創設
	8年	4月	校名を誠之学校、復礼学校と改称
	12年	4月	復礼学校は誠之学校支校と改称
	15年	1月	上野屋に新校舎竣工、釜戸小学校と改称、本校は荻之島学校
	18年	11月	学制改正により、釜戸尋常小学校、荻ノ島簡易校と改称
	20年	4月	荻ノ島簡易校を尋常小学校と改称
	22年	4月	釜戸村、大湫村と合併し、餘戸村となる
	25年	4月	三年制の高等科を設け、校名を釜戸尋常高等小学校と改称
	33年	4月	校名を餘戸第一尋常小学校（釜戸）、餘戸第二尋常小学校（荻之島）と改称
	45年	4月	現在地に新校舎竣工し町屋より移転
	大正 6年	8月	餘戸第二尋常小学校を荻之島分教場と改称
大正	10年	7月	餘戸村は釜戸村と大湫村に分村し、校名を釜戸尋常高等小学校と改称
	昭和 2年	4月	校舎増築竣工
昭和	16年	4月	校名を釜戸国民学校と改称
	22年	4月	学制改革により校名を釜戸小学校と改称
	29年	4月	町村合併により瑞浪市立釜戸小学校と改称
	35年	3月	校歌制定（一般公募、香川県出身、脇太一氏作詞）
	36年	11月	県指定、体育研究発表会
	43年	3月	荻ノ島分校を廃し本校に統合
	45年	12月	市指定理科教育の研究発表
	46年	10月	県一理科教育優良校の受賞（岐阜日日）
	50年	2月	屋内運動場竣工
	59年	6月	校舎落成式、祝賀会、改築記念誌発刊（2000部）
	60年	12月	焼成窯完成、火入れ式
	63年	12月	学校図書館コンクールに参加し、管理部門優良賞を受賞
平成	元年	2月	学校図書館コンクールに参加し、文部大臣賞を受賞
	5年	10月	文部省指定「体力づくり推進校」研究発表会（265名参加）
	6年	2月	体力づくり最優良校として表彰
	7年	1月	体力づくり最優良校として表彰
	7年	10月	健康推進学校県一位受賞 11月県代表として全国表彰
	7年	11月	歯の優良校優良賞受賞
	8年	2月	岐阜県体力特別最優秀校
	9年	1月	岐阜県体力優秀校
	12年	1月	岐阜県体力最優秀校
	13年	12月	歯の優良校優良賞受賞
	16年	10月	学校環境衛生活動準優良校、学校安全優良校を受賞
	17年	4月	大湫小学校と統合
	18年	2月	21世紀新しい時代の健康教育推進学校優良校
	20年	4月	読書郵便コンテスト東海支社長受賞
	23年	7月	岐阜県交通少年団自転車安全大会団体準優勝
	24年	8月	屋内運動場耐震補強・大規模改修工事・校内放送設備デジタル化
	26年	3月	「人権の花運動」指定校、県人権教育協議会「ひびきあい賞」受賞
	27年	6月	発明工夫指導優良校「トーカイ賞」受賞
	29年	2月	東濃地区学校図書館教育賞「優秀賞」受賞 岐阜県人権教育協議会「ひびきあい賞」受賞 岐阜県読書感想画コンクール 学校賞受賞
令和		10月	瑞浪市指定研究発表会
	30年	1月	東濃地区学校図書館教育賞「優秀賞」受賞
	31年	1月	東濃地区学校図書館教育賞「優秀賞」受賞
		2月	岐阜県人権教育協議会「ひびきあい賞」受賞
	2年	1月	岐阜県ふるさと教育表彰「優秀賞」受賞 東濃地区学校図書館教育賞「総合優秀賞」受賞
		2月	岐阜県人権教育協議会「ひびきあい賞」「人権文化あふれる学校賞」受賞
	3年	2月	岐阜県人権教育協議会「ひびきあい賞」受賞
	3年	4月	コミュニティ・スクールとなる
	4年	2月	岐阜県ふるさと教育表彰「優秀賞」受賞
	5年	2月	岐阜県人権教育協議会「ひびきあい賞」受賞
	6年	3月	岐阜県ふるさと教育表彰「優秀賞」受賞